

1月	豊川 愛護モニター報告	モニター区間	豊川放水路左右岸0.0km～6.6km 管轄出張所：豊川流域治水出張所
実施日	令和 8 年 1 月 8 日	実施区間	小坂井大橋右岸上流、小坂井排水機場

1月8日木曜日午前10時少し前ころから、小坂井大橋右岸上流付近と高橋右岸下流堤防道路下の小坂井排水場付近を見学しました。この日は風が強くて非常に寒い一日でした。放水路にはカモの類いの水鳥がたくさん泳いでいました。小坂井高校裏の堤防道路を上がって河川敷に降りた川沿い付近にガソリンの携行缶が捨ててありました。2～3日前にもこの堤防道路を通行したとき、同じ場所に携行缶が放置されているのを見えています。

携行缶の中身は空のようでしたが、なぜこんな所にガソリン携行缶が捨ててあるのか疑問と同時に怖さを感じました。完全に空なのか、まだガソリンが少し残っていたのかわかりませんが、火災の危険もあります。赤い携行缶で、ガソリンの表示もありました。自治体のルールに従った廃棄方法を遵守することが肝要。携行缶以外のゴミはあまり見当たらず、河川敷もきれいでした。

小坂井大橋の下をくぐり、高橋を通過して右岸下流に進み、堤防道路を上った所に、小坂井排水機場がありました。堤防道路端に水門設備の修繕工事の看板が設置され、令和8年2月28日までの工事期間とありました。小坂井排水機場は、大雨時に善光寺川から集まった水を豊川放水路へポンプで強制的に排水することで市街地や農地の浸水を防ぐ役割を担っている重要な治水施設だと知りました。

小坂井大橋右岸上流の河川敷と
放置された携行缶



放置されたガソリンの携行缶



小坂井大橋右岸上流の堤防と河川敷



水門設備の修繕工事の看板



小坂井排水機場



小坂井排水機場横の調整池

